令和８年度　　東陽中学校区　　１１月２０日（金）

『小中一貫』だより

No.３

今年度も東陽中学校、高田小学校、川添小学校の3校で、小中9年間を見通した教育活動に取り組んできました。6月に東陽中学校で小中合同授業研究会を行い、１１月には、川添小学校で小中合同授業研究会行いました。第2回小中合同授業研究会では、以下のようなことが話し合われました。



【１１月１１日（水）　第２回小中合同授業研究会】

川添小学校の各クラスで授業が行われ、3校の教員で参観しました。授業後は教科部会に分かれ、本日の授業についてやそれぞれの学校での取組、今後の取組などが話し合われました。

教科部会名	授業について、今後の取組　等
国語	（授業について） ・ワークシートの工夫や子どもの柔軟な発想をどのように授業に取り組むかが課題。 ・教科書に出ている言葉を大切にして、子どもが語彙を増やせるように授業で扱っていく必要がある。 ・１年生にとって「わけ」を書くことは、高度であるため、ペアでの話し合いを活用する方法もあった。
算数・数学	（授業について） ・「いくつ分」と「１　つ分（〇〇ずつ）」という言葉から式化することへの難しさがある。問題作りとなった場合、語彙力（単位、数え方、物の名前）が問題としてつくれるかどうか壁になっている。 （今後の取組） ・「わ・が・とも・や」での振り返り　　・算数・数学用語の積極的な使用　・基礎学力の定着
総合的な 学習の時間	（授業について） 3年生・思考・判断・表現を大切にした授業だった。　　5年生・米作りのまとめ（グループ活動） （今後の取組） ・今、取り組んでいるもので小中を系統的につないでいく。 ⇒各学校の全体計画の修正（探究課題の文言）
外国語・ 英語	（授業について） ・本時は、やりとり中心でデジタルコンテンツを使用したパフェづくり （これまでの取組） ・iPad の使い方・・・送信のルールなど確認 ・小学校は、デジタルコンテンツが充実している。中学校もあるとよいのだが・・・ ・スモールトークのあいさつが小学校からの引継ぎでよくできている。 （今後の取組）・デジタル教材の活用と共有　・名前、文の書き方の習熟
保健体育	（授業について） ・授業規律や時間を意識して行動する姿、積極的に班で意見を交流する姿が見られて素晴らしかった。 （今後の取組） ・早寝早起き、メディアの課題は引き続き指導していく必要がある。 ・サーキットや補助運動を３校共通でできないだろうか。

小学校から中学校への9年間を見据え、東陽中学校区の子どもたちの良さや課題を教員間で情報交換しながら、今後とも取組を続けていくことを確認しました。